

# 主体間連携で取組む地域脱炭素



静岡県地球温暖化防止活動推進センター 次長  
特定非営利活動法人アースライフネットワーク 専務理事  
しずおか未来エネルギー株式会社 代表取締役社長

服部 乃利子

# 本日の内容

- 自己紹介
- 実践事例紹介（各主体との連携）
  - ◆ 地域主導型太陽光発電事業
  - ◆ 自治体連携による環境エネルギー教育・アースキッズPG
  - ◆ 温暖化防止のための県民運動
  - ◆ プロスポーツクラブとのネットワーク
- 課題と強味と、今後に向けて



# 自己紹介

・「温暖化対策推進法」38条に基づき、県内の温暖化防止活動を行う地域拠点として、県知事により静岡県温暖化防止活動推進センターの指定を受けている。

特定非営利活動法人アースライフネットワーク専務理事、県センター次長。

脱炭素社会実現に向けて、県内自治体や企業・団体、学校、県民と連携しながら、ユニークかつ実効性のある地球温暖化防止のための様々な取組みを実施。

・2012年、NPOと地元企業の出資により「しずおか未来エネルギー株式会社を設立。

代表取締役社長として、再生可能エネルギーの普及推進を目的に、自治体と連携した地域主導型発電事業や環境エネルギー教育PGの実施などを手掛けています



しずおか未来エネルギー株式会社  
Shizuoka mirai local energy

## ①再エネの見える化

- 設置場所と意義

## ②メリット

- 経済的：投資（小口市民ファンドによる市民参加）
- 有事の際の活用（避難所での充電開放等の活用）

## ③連携（自治体・企業・団体）

- エネルギーの地産地消（RE100電気）
- ゼロカーボンシティ宣言・VPP事業×環境学習
- 大学×NPOによる環境教育プログラム作成

## ④普及啓発（広報・イベント）

- イベント・工作教室・親子見学会・防災説明会
- SNS

## 市民出資による地域主導型太陽光発電事業

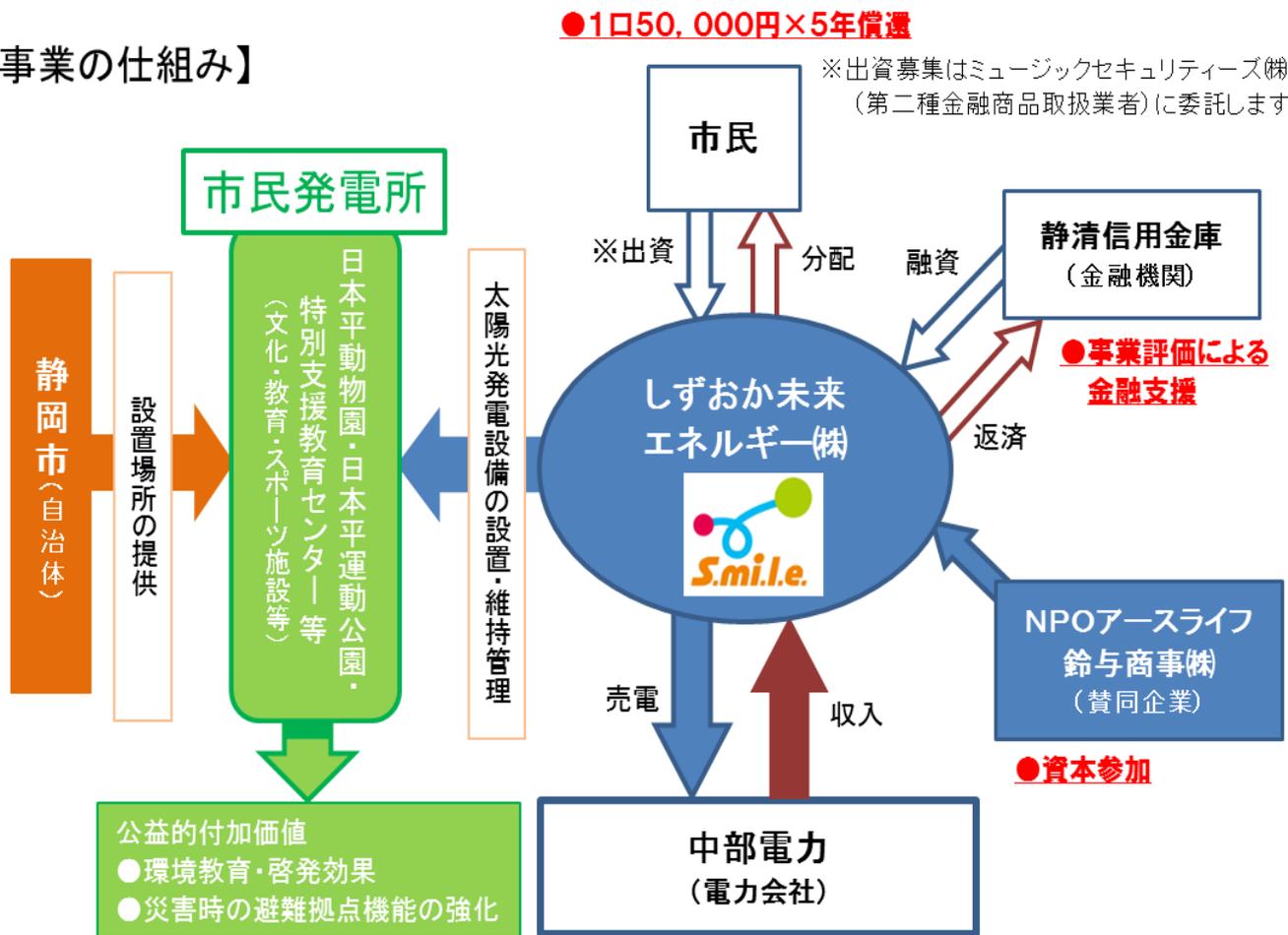
### 【事業規模】

総事業費8,000万円



※200kW試算値(40万円/kW)

### 【事業の仕組み】



# 見える化・メリット

日本平動物園(静岡市)

年間70万人の来園者があり、静岡市の観光拠点  
再生可能エネルギーパーク事業を展開



(園内マップ)

静岡県再生可能エネルギーパークの1つとして  
園内マップに掲載





## 電気の地産地消・RE100電気として静岡市役所に供給

100%再生エネ電気  
静岡市庁舎に供給

鈴与商事  
鈴与商事は16日、静岡市と取り組む「市エネルギーの地産地消事業」の一環で、4月1日から市役所庁舎に100%再生可能エネルギー由来の電気を供給すると発表した。

対象は区役所が入る3庁舎。しずおか未来エネルギー（葵区）が市民ファンドの資金を活用して市有施設に設置した太陽光発電設備

の電力、西ヶ谷清掃工場（同）で発電された電力を活用する。

静岡市が昨年12月に宣言した「2050年温室効果ガス排出実質ゼロ」の実現を後押しする。

鈴与商事は他の自治体とも連携して再生可能エネルギーの普及拡大に取り組むとしている。

令和3年(2021年)2月17日 (水曜日) 朝刊 009ページ

- 2017年4月、2か所の電気をパルシステム電力さんに売電開始
- 2019年9月、5カ所の電気を鈴与商事に売電開始

# 自治体との連携

## 太陽光設備設置市との連携による環境教育（環境人材育成事業）



9月29日 全曜日 当番

教科	学習内容	準備	連絡
1 音楽	ハンドベル・歌		
2 理科	ソーラーフッカーを作ろう 太陽光で調理	空のペットボトル(2R) 空の缶 なんでもよい できれば厚紙	香りの紙
3 数学	個別		
4 保体	ダンススノー・ティーチャー (勤志館へ)	体着	
5 社会	中部地方 (もしかして国になるかも)		

小学校高学年対象  
(総合:温暖化と私たちの暮らし)

中学校支援学級対象  
(理科:ソーラーフッカーを作ろう)



# 自治体との連携

## 低学年向け(学童保育)メニュー (省エネクイズ・おひさまの力ってすごい!!)



# 中学校3年生 理科 (暮らしとエネルギー)



# 中学校2年生 理科 (作ってみよう、測ってみよう)





## 企業・自治体との連携

- 企業からの依頼；**横浜市**のVPPの仕組みを説明する内容。環境エネルギー教育プログラムとして実施(授業・保護者会)



# 大学×NPO×自治体との連携

# 環境教育プログラムの実施 於)日本平動物園





普及啓発(広報・イベント) (清水エスパルス共催) 於)IAIスタジアム



# 再エネ推進(太陽の力)普及啓発(広報・イベント)



**夏休み親子工作教室**



## ソーラークッカー工作教室の開催



**地域NPOと連携した工作講座**

# 再エネ推進(太陽の力)普及啓発(広報・イベント)



親子発電所見学会



自立発電方法説明会 (避難所)



イベント出展 (ソーラー噴水・ソーラーカーレース)





Jリーグ気候アクション

Jリーグ気候アクション



お問い合わせ

● Movie

気候アクションを知る ◆ 日本平IAIスタジアムの例が唯一紹介された



サッカーができなくなる日! ? 全員に見てほしい、地球温暖化による異常気象と気候変動の現状、その対策の必要性。【ゲスト：中村憲剛/小野伸二/内田篤人】

URL: <https://www.jleague.jp/climateaction/>

平成 28 年度  
地球温暖化防止活動  
環境大臣表彰



Minister of the Environment

環境教育活動部門

# みんなで アース・キッズ チャレンジ



- 子どもたちが「家庭のエコリーダー」となり、学校や家庭で地球温暖化防止に取り組むオリジナルプログラム
- 小学校高学年が対象で、総合的な学習の時間などで実施
- 県内市町、小学校、企業、地域人材による協働事業



## 【見える化・メリット・連携のポイント】

- 魅力的なプログラムを提供したこと
- 経験した先生の口コミにより、7校から100校までに拡大した  
(教科ネットワークで話題に。大規模校でのニーズ)
- 学習指導要領に沿った内容か、毎年の見直し  
気づき、学び、行動する(事前学習→体験学習→実践活動→  
事後活動→次の学びへ)
- 市町担当者等関係者からの高評価
  - ・家庭部門の温暖化対策として実行計画に位置付けられる
  - ・要請した環境人材の活躍の場を提供
  - ・ごみ担当部署も出前講座実施数としてカウントできる
- 企業:事業活動を通じて学校教育に関わりたい(CSV)
- 学校が地域との連携を取り入れたい(地域の人材活用)

# アースキッズチャレンジプログラム

## ●2023年度 エコリーダーたちの取り組み結果

2023年度は静岡県内で**5,646人**のエコリーダーが誕生しました!!  
みんなが

★取り組んでくれた作戦の数……25,601個

★一週間で減らすことができた二酸化炭素排出量…10,319.2kg

2Lのペットボトル……2,765,542本分!!!!



## ●事業の流れ

ESDの視点を  
取り入れた取り組み

### 1 はじめの取り組み

普段の生活をしながら、電気、ガス、水道のメーターの数値や燃えるごみの重さを1週間計測し、エネルギーの使用量を調査。

事前学習



メーターチェック

### 2 キックオフイベント

連続した2時間の授業時間内で実施。体験学習を通して地球温暖化の原因や現状について学びながら自ら課題に気づき、実践活動のきっかけを得る。

体験学習

- 温暖化ミニ講座  
「なにか変!地球があつい!」
  - グループワーク
- ①発電体験
  - ②エコ生活大作戦
  - ③ごみ分別ゲーム



#### 温暖化ミニ講座



温暖化の影響で、今地球では大変なことが起きているんだ! 私たちにできることって何だろう?

#### ①発電体験



電気を作るのって大変なんだね!

#### ②エコ生活大作戦



毎日の生活の中でもったいないことはないかな?

#### ③ごみ分別ゲーム



ごみをちゃんと分別することで燃えるごみを減らせるよ!

### 3 次の取り組み

家の中のむだをなくすための作戦を考え、行動(エコ生活)しながら、1週間のエネルギー使用量を調査。

実践活動

#### 【むだをなくす作戦を考える】

家の中のむだをみつけ、なくす作戦を考える

#### 【エコ生活大作戦の実行とメーターチェック】

作戦を実行しながらメーターチェックをする

#### 【まとめ】

取り組みについてふり返る



チャレンジ冊子を活用

### 4 セレモニー

1時間の授業時間内で実施。事後学習として、子どもたちが考えたエコ作戦の数や、実践による二酸化炭素の削減量を発表。一人一人内容の異なるエコリーダー認定証の授与を行い、今後も継続して取り組みを行うように促進。

事後学習

- エコ生活の取り組み結果の発表
- エコリーダー認定証の授与
- まとめのお話
- 学校の先生からのお話



※アース・キッズチャレンジ(ライト)では、事後学習を先生が行います。

次の学び

7ページで紹介しているよ!



●磐田中部小学校/5年生122人



●磐田西小学校/5年生73人



●磐田南小学校/5年生51人



●豊浜小学校/5年生11人



●豊田東小学校/5年生33人



●豊田西小学校/5年生78人



●磐田北小学校/5年生151人



●向笠小学校/5年生31人



●長野小学校/5年生39人



●豊北小学校/5年生44人



●豊田東小学校/5年生61人



●豊田南小学校/4年生70人



●田原小学校/5年生40人



●富士見小学校/5年生98人



●福田小学校/5年生91人



●青城小学校/5年生86人



●豊岡南小学校/5年生54人



●豊岡北小学校/5年生42人

東伊豆町

★取り組み人数

2校/53人

★CO<sub>2</sub>削減量

201.7kg

レギュラー



●稲取小学校/5年生26人



●熱川小学校/5年生27人

子どもたちの声

- ◎毎日の暮らしにも欠かせないものが、CO<sub>2</sub>になってしまうことがわかりました。
- ◎いつも考えないCO<sub>2</sub>や発電のことをよく考えました。これから家族でエコ生活をがんばりたいです。
- ◎今の地球のじょうきょうで自分に何ができるのか考えた。
- ◎今地球がどんなじょうきょうかよくわかって勉強になった。
- ◎人間がやったことなのに別の生き物もえいきょうを受けることを知った。
- ◎ホッキョクグマとかかわいい生き物を守るために、地球温暖化を防ぎたい。
- ◎大人になったら、ソーラーパネルを使って生活をしたいと思っています。
- ◎いっしょに取り組む仲間を増やそうと思いました。
- ◎分別の仕方がわかったし減らせて良かったので、他の学年に広げる。
- ◎今日のイベントがエコ生活の始まりなので、これから続けていきたい。
- ◎アース・キッズチャレンジをしてみて、CO<sub>2</sub>が減ってうれしいと思いました。これからもエコ生活がんばって取り組みたいです。
- ◎楽しかったし、他の学校の人たちやちがう学年の子にも教えてあげたい。
- ◎夏に暑くなるのはいやだから、エコ生活をしてCO<sub>2</sub>を減らしていきたい。

# 〈県内企業様の寄付による実施校〉

あなたの夢に、追い風を。

浜松いわた信用金庫

★取り組み人数 **2校/141人** ★CO<sub>2</sub>削減量 **192.1kg** レギュラー

## 子どもたちの声

- ◎今日知ったことを家族に伝えて、家でやってみようと思いました。
- ◎これから水道・電気・ガスをできるだけ節約しようと思った。
- ◎地球の動物も人もみんなが快適に暮らせるようにしたいです。
- ◎2050年には、多くの人がエコ生活に協力する社会になってほしい。
- ◎私が大人になった時も生活できるような地球であってほしい。
- ◎地球温暖化を防ぐためにもいろいろ工夫したいと思います。
- ◎自分でできることもたくさんあるから、一週間だけじゃなく続けてやりたい。
- ◎そこまで難しいことではないので、未来の地球のためにも続けていきたい。
- ◎私の家では、野菜などの生ごみを庭にうめています。ぜひ他の学校の子にもやってほしいと思います。
- ◎風力発電などかん境に良い持続可能な社会にしたい。
- ◎これからは節電やごみの分別、物の再利用やリサイクルに心がけたいと思います。
- ◎これからも、まわりのみんなど協力してエコ生活をしたいです。
- ◎CO<sub>2</sub>は地球を熱くしてしまうことが分かった。家族にも教えてあげたい。
- ◎地球温暖化の防止は自分たちにもできるとわかった。
- ◎これからも「もったいない」を少なくする生活をしたいと思った。
- ◎小さな取り組みでも、みんなで協力すれば少しずつ減っていくと知った。



●浜松市立上阿多古小学校  
1～6年生18人



●浜松市立赤佐小学校/5年生123人



TOKAIグループ

★取り組み人数 **2校/176人**

レギュラー

## 子どもたちの声

- ◎自転車発電を体験して、あらためて「電気をむだにしないようにしましょう」という気持ちになりました。
- ◎このままいくと地球が熱くなりすぎてしまうから、エコ生活をしようと思った。
- ◎2050年にはみんながそれまでに気をつけて、エアコンなどを使わなくてもいい過ごしやすい気候になってほしいなと思いました。
- ◎私たちの生きる地球だから、私たちがごみを減らさないといけないと思った。
- ◎エコ生活大作戦がすごい勉強になりました。むだ・もったいないが家にもあると思うので、エコ生活を心がけていきたいです。
- ◎エコ生活をいっしょに取り組み仲間を、私たちが1人たった10人増やすだけでも890人になります。なのでもっと仲間を増やして、多くのCO<sub>2</sub>を減らせたいなと思います。
- ◎エコ生活が大切だと知ったので、これからも続けたり友だちに教えたいです。
- ◎CO<sub>2</sub>が熱を上げてると思ったら、CO<sub>2</sub>が熱をにがさないようにしてると知った。
- ◎これからも「エコリーダー」としてたくさんの人にエコ生活を知ってもらって、しょう来今よりもっと住みやすい社会を作りたいです!
- ◎地球のことを知れて、自然を守るために行動を一つ二つ成功させたいと思っし、動物の命を守るために行動に移したいなと思いました。
- ◎これからもずっとエコ生活を続けて、地球にやさしい暮らしをしていきたいです。毎日だけでなく時々、電気メーターをチェックしたいです。



●静岡市立城北小学校/5年生87人



●静岡市立東源台小学校/5年生89人

いつもあなたの目標で。  
静岡ろうきん

★静岡県労働金庫の職員の皆様にスタッフとして参加いただきました。



- ・富士宮市立富士根南小学校:キックオフイベント/セレモニー
- ・袋井市立山名小学校:キックオフイベント/セレモニー
- ・沼津市立大岡南小学校:キックオフイベント
- ・裾野市立南小学校:キックオフイベント
- ・伊東市立南小学校:キックオフイベント
- ・長泉町立長泉小学校:キックオフイベント
- ・磐田市立磐田北小学校:キックオフイベント
- ・焼津市立大富小学校:キックオフイベント
- ・湖西市立鷺津小学校:キックオフイベント/セレモニー
- ・島田市立六合小学校:キックオフイベント
- ・伊豆の国市立大仁北小学校:キックオフイベント
- ・御殿場市立富士岡小学校:セレモニー

寄付金・協賛金だけでなく  
人的支援の提供

# メディア報道履歴（全件数:106件）

新聞－13件・テレビ－14件・行政広報誌－2件・WEB－5件・小学校HPでの掲載72件

## ●メディア履歴 《抜粋》

掲載日 媒体名/記事タイトル等

- 5月25日 中日新聞(中東遠)/電気作ってます 磐田・富士見小で環境学習
- 5月29日 中日新聞(天電通信部)/浜松市立上阿多古小学校キックオフイベント
- 6月1日 菊川市役所 SNS/アース・キッズチャレンジ 小笠北小学校キックオフイベント
- 6月27日 下田有線テレビ放送/下田市立浜崎小学校キックオフイベント
- 6月30日 沼津朝日新聞/沼津市立第五小学校キックオフイベント
- 7月3日 岳麓新聞/御殿場市立高根小学校キックオフイベント
- 7月4日 静岡新聞/御殿場・高根小児童 温暖化対策学ぶ 自転車発電やクイズ挑戦
- 7月27日 焼津市公式Instagram/焼津南小学校キックオフイベント
- 9月14日 静岡新聞/児童が1週間のエコ生活 御殿場・高根小4年生44人「エコリーダー」認定
- 9月26日 Hi-CAT/東伊豆町立稲取小学校キックオフイベント
- 9月28日 下田有線テレビ放送/下田市立浜崎小学校セレモニー
- 10月2日 伊豆新聞/浜崎小の4年生 地球温暖化防止にエコリーダー認定
- 10月11日 熱海新聞/自転車で発電「大変」6小でアースキッズチャレンジ
- 10月11日 沼津朝日新聞/沼津市立千本小学校キックオフイベント
- 10月13日 NHK(掛川支局)/小学生が地球温暖化や環境活動学ぶ 掛川市
- 10月27日 TOKAIホールディングスHP/TOKAIグループ社会貢献活動  
小学生向け環境教育プログラム「アース・キッズチャレンジ」への参画について
- 10月31日 岳麓新聞/御殿場市立富士岡小学校キックオフイベント
- 11月1日 広報かけがわ/上内田小学校キックオフイベント
- 11月10日 Hi-CAT/東伊豆町立稲取小学校セレモニー
- 11月21日 伊豆の国市HP/11月17日 長岡北小でアース・キッズチャレンジライトを実施
- 12月5日 伊豆毎日新聞/各小へトイレットペーパー200ロール 雑がみ回収箱プロジェクトで寄贈  
(多賀小学校セレモニー)
- 12月5日 静岡朝日テレビ/小学生が地球温暖化防止を考える 発電自転車やごみ分別ゲーム
- 12月6日 熱海新聞/再生トイレット紙1400個寄贈 雑紙回収箱PJ7小に(多賀小学校セレモニー)
- 12月6日 静岡新聞/日常生活でできる温暖化防止策学ぶ 静岡市駿河区 東源台小
- 12月6日 トコちゃんねる/静岡市立東源台小学校キックオフイベント
- 12月22日 広報いずのくに/子どもたちが地球を守るアース・キッズチャレンジライトを実施
- 1月9日 静岡放送・お買い物いいね!/静岡市立東源台小学校キックオフイベント
- 1月14日 静岡第一テレビ・D style/静岡市立東源台小学校キックオフイベント
- 1月15日 トコちゃんねる/静岡市立城北小学校セレモニー
- 1月16日 静岡放送・お買い物いいね!/静岡市立城北小学校セレモニー
- 1月26日 湖西市HP/令和5年度アース・キッズチャレンジ キックオフイベント・セレモニーを実施しました
- 2月1日 静岡第一テレビ・D style/静岡市立城北小学校セレモニー
- 2月5日 テレビ静岡・チョット!いいタイム/静岡市立東源台小学校・城北小学校
- 2月5日 静岡朝日テレビ・いりどりナビ/静岡市立城北小学校 セレモニー

### 11/17 子どもたちが地球を守る

#### アース・キッズチャレンジライトを実施

長岡北小の5年生19人を対象に、アース・キッズチャレンジライトを実施しました。アース・キッズチャレンジライトは、静岡県地球温暖化防止活動推進センターの活動のひとつで、ワークブックを使った家庭での取り組みや、学校での体験学習で構成されています。今回の体験学習では、発電体験やごみ分別ゲームなどが行われ、児童は楽しみながら地球温暖化を学びました。



手で電球とラジオの電気を発電

「広報いずのくに」2024.1月号

# 温暖化対策アプリ「クルポ」×静岡県との連携



第4次静岡県地球温暖化対策実行計画、2050ゼロカーボンを達成するための重点施策に位置づけられた、全世代参加型の県民運動(2018年スタート)

- ◆クルポは、県民の皆さんの脱炭素型ライフスタイルへの変革を促すため、環境配慮行動に対してポイントを付与し、貯めたポイントを利用し抽選で賞品が当たるアプリ
- ◆環境政策課・廃棄物対策課・エネルギー政策課・地域交通課・市民生活課・スポーツ振興課等、他課との連携

賞品は地元スーパー等の商品券やお食事券、デジタルポイント、QUOカード、図書カード、企業から提供された企業賞など、**地域の経済活性化**に寄与するものが中心。



お買物商品券



お食事券



企業賞



QUOカード

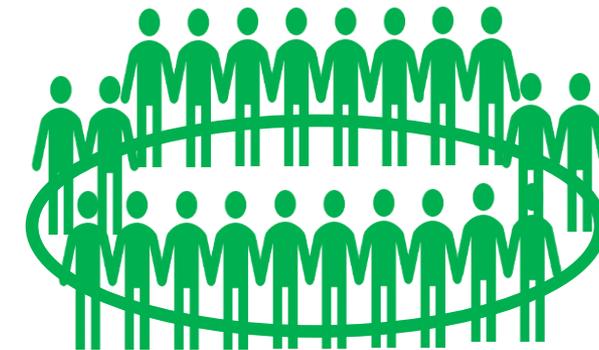


図書カード



# 実行委員会形式； オール静岡体制で事業を実施

構成メンバー**63**団体  
事務局として、企画・運営を担っている  
運営資金は**26**企業からの協賛金プラス自治体負担金



◆自治体  
静岡県  
全35市町

◆大学生環境サークル  
静岡大学・東海大学

◆事業者団体  
県バス協会  
県LP協会  
県経営者協会  
自販連静岡県支部  
商工会議所連合会  
中小企業団体中央会  
県生活協同組合連合会

◆メディア  
静岡放送  
テレビ静岡  
静岡第一テレビ  
静岡朝日テレビ

◆消費者団体  
県消費者連盟

◆女性団体  
地域女性団体連絡協議会

◆事務局(企画・運営)  
静岡県温暖化防止センター

◆企業(11社)  
スズキ(株)・ヤマハ(株)  
・遠州鉄道(株)・静岡鉄道(株)  
・静岡ガス(株)・鈴与(株)  
・サーラエナジー(株)  
・中部電力(株)・東京電力PG(株)  
・ヤマハ発動機(株)  
・三菱電機(株)静岡製作所

# 脱炭素アクション・ポイントスポット(4,200か所)

- ◆脱炭素アクションとは身近な事から始められるCO<sub>2</sub>削減を目指した実践行動
- ◆脱炭素アクションの種類は、現在25種類



## 【リサイクルボックスを使う】

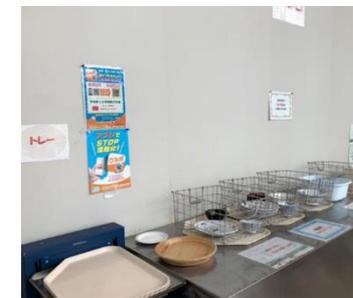
マックスバリュ東海・古紙のえき他

## 【えねシェア】

公共施設（図書館）県内映画館他

## 【プラスチックを減らす】

セブン-イレブン 他



## 【食事を食べきる】

大学学生食堂（19大学23キャンパス）  
飲食店他

## 【公共交通を利用する】

静鉄電車  
県内乗り合いバス全車他

## 【自転車利用・シェアサイクル】

百貨店駐車場  
街中シェアサイクル

# 企業との連携

**SDGs 応援定期 笑顔 2023 2023**  
笑顔あふれる未来のために

お申し込み期間 2023.12.1①～2024.3.29②

お預け金額 150億円

お預け利率  
1年 0.020% (税引き後0.015%)  
3年 0.100% (税引き後0.079%)  
5年 0.170% (税引き後0.135%)

お預け入れ回数 1口座につき10万円以上1億円以内

お預け入れ期間 1年・3年・5年 (自動継続)

ご利用いただける方 個人のお客様  
証券・通入れや商品用セールの取手を  
使用しないことにご留意ください。

SDGs (Sustainable Development Goals) とは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための目標」です。  
「誰一人取り残さない」という基本理念のもとに、2030年までに達成を目指す世界共通の目標として、  
17の異なる目標と169の具体的な目標を掲げています。  
この目標達成に向けて、経済、社会、環境、個人一人ひとりが協力し、連携することが求められています。

SDG S とは

©2023は、三島信用金庫にて。 三島信用金庫 www.shimashima-shinkin.co.jp

**三島信用金庫**  
定期預金作成時に  
「ビニール不要」や  
「通帳レス契約」に対し  
てポイント発行

静岡県 クルポで いいお湯キャンペーン

アース製薬 × 静岡県 クルポ 温暖化対策アプリ クルポ

30ポイント貯まったら抽選に参加!

**抽選で10名様に当たる!!**

1等 バスロマン10名様 +  
クルポポイント300P 10名様

2等 クルポポイント100P 30名様

応募方法  
#クルポとバスロマン  
#クルポはじめました  
このハッシュタグをつけて引用リポスト  
静岡県とアース製薬株式会社は 包括連携協定を締結しています

2024年2月25日(日) 23:59まで

**アース製薬(株)**  
コラボキャンペーンの実施  
SNS連携によるクルポの周知

## 脱炭素アクション

東京海上日動火災保険(株)加入の保険で「WEB証券」を選んだ

10pt

WEB証券とは、東京海上日動の自動車保険等の対象商品において紙の証券(または継続証)を発行せず、ご契約内容を弊社スマートフォン用アプリ「マイページアプリ」または弊社ホームページ上の「マイページ」で確認いただく方式のことをいいます。本脱炭素アクションでは、WEB証券でご契約いただいた場合に、ポイント獲得が可能です。

ポイント数 10pt

回数制限 年度ごと1回

**東京海上日動火災保険(株)**  
「WEB証券」を選んで  
ポイント発行

## 【ポイント】

### 【役割分担】

- 連携した関係者にそれぞれ役割を担ってもらう  
市町担当課（学校募集、ワークブック回収、事業評価、予算確保）  
ゴミ担当課（ごみ分別コーナー解説担当）
- 地域人材の活用（推進員、市育成のマイスター等）  
コーナーの担当、エコリーダー認定書授与
- 企業との連携（授業参観、認定証授与）

### 【広 報】

- 効果的に、継続的に発信する  
事前・事後のプレスリリース発行（定型フォーマットで印象付ける）

◆連携先と学校教育のニーズのマッチング



サッカー5・バレーボール2（男女）バスケット1・  
自転車1・卓球1 ラグビー2（男女）

計12チーム



★スポーツチームも企業/団体として、脱炭素化が今後必須に

★排出量把握・脱炭素経営への意識

★多くのサポーター・ファン・パートナー企業・地域・自治体が味方

★注目度・広報・PR力が高く社会へのインパクト大！



- 連携により県内の脱炭素化を円滑 & 具体的に進めたい
- その発信力で脱炭素化の機運を高めることに繋げる

しずおかプロスポーツ・ゼロカーボン推進宣言

2023年2月7日（水） @県庁

# 県内プロスポーツクラブをつなぐ脱炭素ネットワーク

エスパルス・ジュビロ磐田・アスルクラロ沼津・ブルーレヴズ・東レアローズ・ジェイド

■エコ来場・公共交通を利用する・自転車を利用する

■ごみの分別

対象：応援時のハリセン回収、飲料の紙コップ・

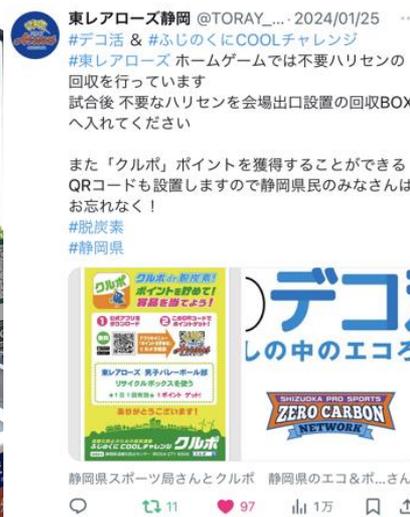
練習用壊れたピンポン玉等ホームゲームにてごみの分別

■ネットワーク協同アクション 雑紙回収トライアル

応援時スタジアムに自宅の雑紙を持参



1.38トン回収



# 課題と強味と

自治体；

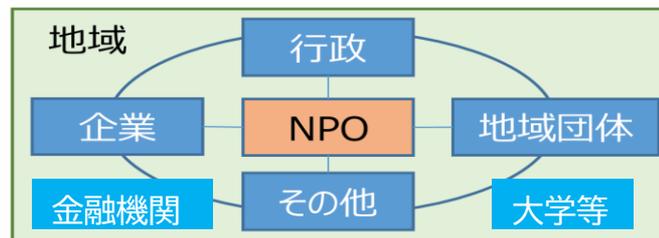
職員の異動、カーボンニュートラルビジョン共有、  
環境関係課以外の気候変動対策意識の薄さ、具体的な手足がない

企業；

地域に受け入れられる再エネ事業実施へのハードル(地域の合意形成)  
(再生可能エネルギー開発に対する逆風)  
地域外への経済利益の流出

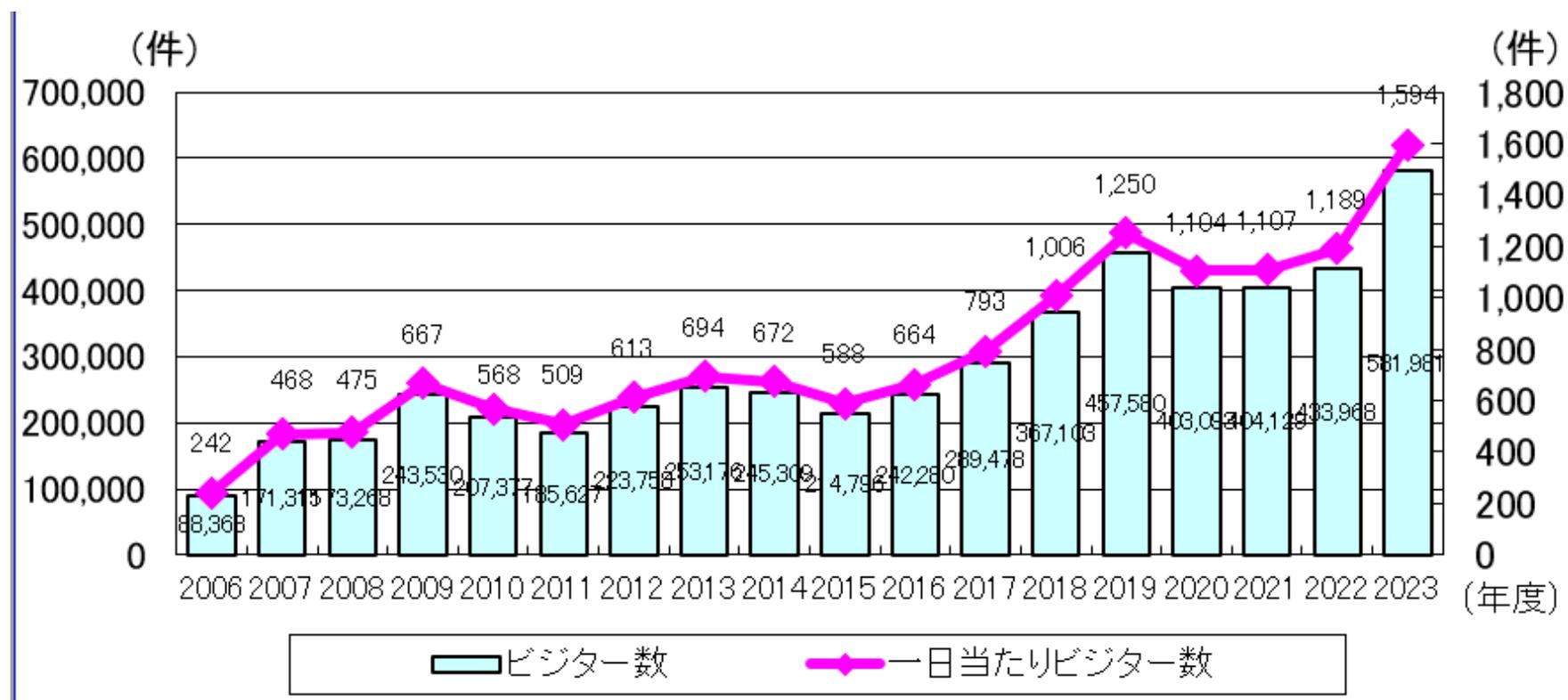
## 地域センターの強み

- 法律に位置付けられているセンター → 信頼度が高い
- 全国59の地域センターネットワーク情報網と約600人の推進員の存在
- 地域を知っていること(キーマン、地域におけるネットワークの豊富さ)
- 拠点があり、事業体として機能している実績を有している
- 自治体・企業等地域の主体を中立的につなぐ体制作り(ハブ)が目指せる



## 静岡県温暖化防止センタホームページビジター数の推移

2023年は 約58万人/年以上の閲覧  
131,831人/月



# 今後に向けて

- 継続的に事業実施するための予算獲得
- 組織内における人材育成・研修等の必要  
(再生可能エネルギー普及・脱炭素・気候教育・ESG投資等専門知識取得)
- 他の主体とのさらなる連携(パートナーシップ)  
キーマン一人や単体でできることは少ない  
ESD拠点・体験の機会の場合(35地点)・県企業脱炭素支援センター・県NPOセンター・各商工会議所、大学生・高校生・推進員・地域エコリーダー等
- 静岡市脱炭素先行地域コンソーシアム事務局、県CN金融コンソーシアム活動の充実
- 最新かつ有益な情報発信

脱炭素社会実現のため  
地域から盛り上げていきます！

ご清聴 ありがとうございました

